

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回実施している自衛消防訓練で、まだ夜間想定での訓練を行ったことがない。	夜間想定での自衛消防訓練を実施する。	・夜間の災害を具体的に想定し、実際の災害時に活かせる訓練となるよう、消防署の指導も仰ぎながら計画を立てる。	6 ヶ月
			地域の消防団、自治会との協力体制を確立する。	・地域の消防団、自治会に働きかけ、災害時に協力を得るために、ホームの構造や避難経路、ホーム入居者に関する事など必要な情報提供を行う機会を持つ。	10 ヶ月
2	26	ホーム開設して1年が経ち、ほとんどの入居利用者がホームでの生活に慣れてきてくださり、スタッフも利用者ひとりひとりのことやご家族の事が把握できてきた。今後は利用者全員がホームでの安心・安全な生活を維持しながら、ひとりひとりの思いや希望に即したケアにも取り組んでいきたい。	具体的な希望や要望を取り入れたケアプランを作成する。	・利用者や家族との関わりやお話をお聞きする中で、小さなことでも希望や要望をくみ取る。 ・ご家族との連絡を密にし、さらに信頼関係を深める。 ・利用者の生活歴や現在の生活に関わる中で、趣味や特性などから、やりがいを感じてもらえることを見つける。	3 ヶ月
			利用者のやりたいことを実現する。 利用者がやりがいを感じる	・一人一人の目標に合わせた支援をスタッフで共有し、知恵を出し合い、継続的に、或いは目標達成の日に向けてスタッフの配置や役割を明確にする。	6 ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。